



フェアな価格 確かな信頼

ポリオレフィン

Polyolefins

お申し込み >

試読 >

☆RIM POLYOLEFINS INTELLIGENCE DAILY

★No. 4245 Mar 5 2025

Copyright (C) 2025 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

-TOKYO, 18:30 JST Mar 5 2025 <Assessment Closing Time>

「リム価格」は登録商標です 登録番号・第5387777号

◎お知らせ

○アセスメントメソドロジーの変更について

リム情報開発は4月1日から、以下の点を変更いたします。 中国国内においてエチレンの華東、ブタジエンの山東を追加

〇リム情報開発のLPGチームリーダー・柏原が講演します

リム情報開発でLPGチームリーダーを務める柏原千里が、データ分析会社ケプラーが主催するイベントで講演します。このイベントでは、石油化学品メーカーを対象に、石油化学品の原料となるLPGやナフサについて各市場の専門家が解説します。リム情報開発は、LPG市場の分析に加え、2025年の市場見通しをプレゼンします。

開催日程:2025年3月6日(木)15時30分受付開始

参加のお申込みは以下のリンクからできます。参加費は無料です。

https://www.rim-intelligence.jp/lpg/kpler.html

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

5日のレックス22は、前日から3.71ポイント下落し163.70です

―リムレポ**ー**トのご紹介―

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

https://www.rim-intelligence.co.jp/report/

原油・コンデンセート アジア石油製品 バンカーオイルローリーラック(国内陸上) ジャパン石油製品(国内海上) LPG LNG

石油化学 ポリオレフィン 電力

 バイオマス (週刊)
 デイリーデータ
 Rim Data File

 クリーンエネルギー(週刊)
 CROSS VIEW軽油/重油
 エネルギー通信

液体バイオ燃料(週刊)

上記に関するお問い合わせは、TEL 03-3552-2411 E-mail info@rim-intelligence.co.jp



LDPE (Film)

Rim INTELLIGENCE Polyolefins

3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan
Tel:81-3-3552-2411 Fax:81-3-3552-2415 e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

©0lefins (\$/MT)								
	CFR N.E. Asia	CFR S.E. Asia	F0B Korea					
Ethylene	890/ 900 -	930/ 950	855/ 865 -					
Propylene	- 835/ 845 -	880/ 910	- 805/ 815 -					
Butadiene	1, 350/1, 400	1, 300/1, 350	1, 305/1, 325					

©China Domestic(Yuan/MT)				
	East China			
Propylene	- 6,850/ 6,900 -			
Propylene (Shandong)*	6, 750/ 6, 850 +			
Butadiene	10, 900/11, 000			
SBR	- 14, 200/14, 300 -			
BR	- 13, 500/13, 700 -			
*Shandong prices refer to ex-	-tank assessments in the Shandong			

©Polymers (\$/MT)								
	CFR China	CFR S.E. Asia	China Domestic*	USD^				
LDPE (Film)	1, 100/1, 120	1, 140/1, 160	10, 100/10, 200	1, 176				
LLDPE(Film)	920/ 960	990/1, 030	8, 200/ 8, 300	956				
HDPE (Film)	870/ 900	930/ 960	+ 8,400/ 8,500 +	979 +				
HDPE (Yarn)	890/ 920	950/ 980	+ 8,400/ 8,500 +	979 +				
PP (Homo) - BOPP	880/ 890	950/ 970	_	_				
PP(Homo) - Yarn/INJ	870/ 880	930/ 950	- 7, 300/ 7, 400 -	852 -				
PP(Block Co) - INJ	900/ 910	970/ 990	_	_				
*Yuan/MT, ^USD calculated from China Domestic.								

©PVC and Feedstocks (\$/MT)						
	CFR China	CFR India				
PVC	715/725	730/740				
Ethylene Dichloride	240/250	_				
Vinylchloride Monomer	495/505	_				

	25. Feb - 28. Feb	Feb Ave.	25. Feb - 28. Feb	Feb Ave.
Ethylene	890/ 905	880/ 898	930/ 950	930/ 950
Propylene	848/ 858	853/ 863	870/ 880	852/ 868
Butadiene	1, 350/1, 400	1, 437/1, 483	1, 300/1, 350	1, 387/1, 433
	EOP	Korea		
Ethylene	855/ 870	840/ 859		
Propylene	820/ 830	823/ 833		
Butadiene	1, 305/1, 325	1, 388/1, 408		
	China D	omestic*		
Propylene	6, 913/ 7, 013	6, 975/ 7, 059		
Propylene (Shandong)	6, 750/ 6, 800	6, 801/6, 873		
Butadiene	10, 975/11, 075	11, 722/11, 822		
SBR	14, 225/14, 425	14, 794/14, 950		
BR	13, 725/13, 850	14, 150/14, 313		
	CFR	China	CFR S. E	. Asia
	25. Feb - 28. Feb	Feb Ave.	25. Feb - 28. Feb	Feb Ave.

1, 104/1, 124

1, 138/1, 158

1, 132/1, 152

1, 100/1, 120



Rim INTELLIGENCE

Polyolefins 3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan Tel:81-3-3552-2411 Fax:81-3-3552-2415 e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

LLDPE (Film)	920/ 960	920/ 960	980/1, 023	972/1, 021
HDPE (Film)	870/ 900	874/ 900	928/ 960	922/ 960
HDPE (Yarn)	890/ 920	894/ 920	948/ 980	942/ 980
PP (Homo) - BOPP	880/ 890	880/ 890	950/ 970	958/ 970
PP(Homo) - Yarn/INJ	870/ 880	870/ 880	930/ 950	938/ 950
PP(Block Co) - INJ	900/ 910	900/ 910	970/ 990	978/ 990

	China D	omestic*
LDPE (Film)	10, 100/10, 163	10, 041/10, 106
LLDPE (Film)	8, 200/ 8, 300	8, 231/ 8, 319
HDPE (Film)	8, 350/ 8, 400	8, 350/ 8, 403
HDPE (Yarn)	8, 350/ 8, 400	8, 350/ 8, 403
PP(Homo) - Yarn/INJ	7, 388/ 7, 450	7, 384/ 7, 447

	CFR	China	CFR Ir	ndia
PVC	715/ 725	715/ 725	730/ 740	739/ 749
Ethylene Dichloride	240/ 250	240/ 250		
Vinylchloride Monomer	495/ 505	495/ 505		

Spread/0lefins (\$/MT) **								
	Ethy l ene	Propylene Propylene	Butadiene	N aphtha				
Ethylene	_	55	-480 -	265 -				
Propylene	-55	_	-535 -	210 -				
Butadiene	480 +	535 +	_	745 +				
Naphtha -265 + -210 + -745								
Calculated from the price did	Calculated from the price difference between each product and CFR Japan Naphtha.							

⊚Spread/Polyolefins & Intermediate VS Feedstocks (\$/MT)**								
LDPE (Film)	197 +	PP/Homo (BOPP)	45 +	SM	79 +	EDC	-15 +	
LLDPE(Film) 90 + PP/Homo(Yarn/INJ) 35 + Phenol -180 + VCM							103	
HDPE (Film)	HDPE(Film) -46 + PP/Block Co(INJ) 23 +					PVC	215	
MEG 1 +								
Calculated from the	Calculated from the price difference between each product and its feedstock.							

**These are reference prices and not price assessments.

◎オレフィン Oエチレン

アジアのエチレン相場は北東アジア着が890~ 900ドル、韓国積みが855~865ドルといずれも前日 から5ドル安。ナフサ市況安が影響した。東南アジ ア着は930~950ドルと変わらず。

北東アジア市場では、原料コストの指標となる ナフサ相場がこのところ軟調となっていることか ら買い手の間で先安観が広がっている。ただ、ナ フサクラッカーの稼働調整や定修を背景とした品 薄な状況は変わっておらず、エチレンメーカーは 価格引き下げに応じていないようだ。このなか、 成約可能な水準は890~900ドルと伝えられた。ま た、相場が下げ基調に転じたとみて、需要家の多 くは市況連動価格での交渉を希望している。北東 アジア着スポット市況に対するアイデアは買いが 10ドルのプレミアム、売りが15~20ドルのプレミ アムと聞かれた。

東南アジア市場では、ロッテケミカル・インド ネシアが新たに建設しているナフサクラッカー

Rim INTELLIGENCE

RIM 3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan Tel:81-3-3552-2411 Fax:81-3-3552-2415 e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

(エチレン年産100万トン)向けに、4月後半着を対象にナフサの買い付け入札を開示した。既報のとおり、この設備は5月に原料投入され試運転を開

始、6月にオンスペック品の確認が計画されている と伝えられていた。

Oプロピレン

アジアのプロピレン相場は北東アジア着が835~845ドルと前日比5ドル、韓国積みが805~815ドルと同15ドルそれぞれ下落した。需要後退を受けた。東南アジア着の相場は880~910ドル変わらず。

北東アジア着の成約可能水準は835~845ドルで聞かれる。先行き供給増える可能性があるとの見方から需要家の買い気が後退している。こうした状況下、買い手のアイデアは835ドル、売り手のアイデアは845~850ドルで見られる。

韓国積みでは、前日の取引で3月積みが北東アジ

ア着のスポット市況に対し30ドルのディスカウントで成約されたと聞かれる。

東南アジア市場では、売り買いの唱えが聞かれない。

中国国内では、華東地域相場が6,850~6,900元と前日比75元安。供給タイト感が解消されたことを受けた。一方、山東地域相場は6,750~6,850元と同25元高。在庫補充のための買いが見られたことを受けた。

Oブタジエン

アジアのブタジエン相場は北東アジア着が1,350~1,400ドル、東南アジア着が1,300~1,350ドル、韓国積みが1,305~1,325ドルと前日から横ばい。

北東アジア着の市場では、商談の情報が聞かれない。昨報のとおり、中国の福州でブタジエン関連の会議が開催されているため、取引から離れている市場関係者が多いもよう。供給面では、韓国のデサンでロッテケミカルのナフサクラッカーが先週末までに稼働を再開したほか、LG 化学の設備

も先行き稼働再開を予定している。このなか、ブ タジエンの供給懸念は後退しているとみられる。

東南アジア着の市場でも、商談に動きは見られない。

中国国内の合成ゴムの取引では、スチレン・ブタジエンゴム相場が14,200~14,300元、ブタジエンゴム相場が13,500~13,700元といずれも前日比200元安となった。合成ゴムの先物相場安に連動した。

◎ポリオレフィン

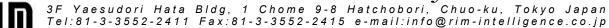
中国着のポリオレフィン相場は前日から変わらず。米国が中国に対する追加関税措置を発動したことを受けて、中国からのプラスチック製品輸出を手掛ける事業者は、米国の需要家と対応について協議しているもよう。このため、需要家によるポリオレフィンの発注量には一時的に影響が出るとみられ、またポリエチレン、ポリプロピレン(PP)のいずれの相場にも弱材料となるとの見方がある。

中国国内のポリオレフィン相場は高密度ポリエチレン (HDPE) FilmおよびHDPE Yarnが8,400~8,500元と前日から75元高となった。相場の割安感

から調整が入った。PP Homo Yarn/Injection(Inj)が7,300~7,400元と前日から50元安。中国の大連商品取引所でPP Homo Yarn/Inj先物相場が軟化したことを受けた。

東南アジア着のポリオレフィン相場は前日並みにとどまった。東南アジアの市場関係者も米国の追加関税の発動によるプラスチック製品への影響が見極め難いことから様子見姿勢をとっている。このなか、ポリオレフィン需要は消費財向け工業用向けともに低迷していると伝えられた。





◎日本市場

〇オレフィン

日本のオレフィン市場では、引き続き需要が低迷していることから、石化メーカーがナフサクラッカーの稼働率を引き上げる様子が見られない。製油所周りでは、ENEOSの大分製油所では3月からプロピレンの供給が再開しているとみられる。一

方、同社の麻里布製油所の常圧蒸留装置(トッパー)は火災のため2月26日に稼働を停止した。石化メーカー1社はプロピレンについて、供給が多くないものの需要にも強さがないなか需給はおおむねバランスしていると指摘した。

Oポリオレフィン

日本のポリオレフィン内需は4月からの新年度入り後も回復するという期待は聞かれない。ゴールデンウィーク(GW)を中心とした春の行楽シーズン需要もすでに織り込み済みのようだと市場関係者は指摘した。仮にGWの需要が期待外れに終わると、GW後の需要減少もあり得るという。また、米国による対カナダ、メキシコ、中国の追加関税措置を4日に発動した。日本のポリオレフィン市場

の関係者はこれによる需要家産業への影響を見極めようとしている。供給関連では、メーカー各社は一部設備で補修の実施も含め、生産調整のための停止を実施している。また、日本ポリエチレンは水島工場の高密度ポリエチレン(HDPE)設備(年産31,000トン)を、が2024年7月に発表したとおり5月に停止する。同設備で生産しているHDPEのグレードについては在庫を積み増している。

2025 年 オレフィン関連設備の定修および稼働開始予定								
国名 原料 メーカー名 系列 能力 開始時期 終了時期/期間 理由								
日本	Nap	AMEC		567	5 月中旬	7月中旬	定修	
日本	Nap	三井化学		612	6 月上旬	8月上旬	定修	
日本	Nap	三井化学		500	8月	1 カ月	補修停止	
生産能	生産能力:Nap、エタンはエチレン、PDH、FCC/RFCC、MTP はプロピレンを表す。単位:千トン/年 リム調べ							

日本の製油所定修予定							
精製会社	精製会社 地域 能力 開始時期 完了時期/期間						
鹿島アロマ	鹿島	35. 1	2021年7月		生産調整		
太陽石油	四国第1	106	12月25日	3 月中旬	定修		
太陽石油	四国第 2	32	12月26日	3 月中旬	定修		
OIREC	千葉	129	1月22日	3 月下旬	定修		
ENEOS	堺	141	2月17日	2月26日	再開		
ENEOS	水島 B 第 3	105	2月26日	5月下旬	定修		
ENEOS	麻里布	129	2月26日		トラブル		

能力は 1,000 バレル/日 リム調べ

◎PVCおよびPVC原料

塩化ビニル樹脂 (PVC) の相場は、中国着が715~725ドル、インド着は730~740ドルと前日から変わらず。需要家からの引き合いなどは聞かれず、静かな商況となっている。インドの需要家は、中国

品を中心に供給に潤沢感があるとの見方から、買い付けを急いでいないもよう。インドでは、例年4月ごろから需要期となるものの、今年は需要の改善が見られるか不透明との声も聞かれる。

RIM 3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan Tel:81-3-3552-2411 Fax:81-3-3552-2415 e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

◎マーケットニュース

〇コスモ石油など=SAFプラント、試運転開始

コスモ石油堺製油所内に建設されたSAF製造プラント(年産約3万kl)が5日までに、試運転を開始した。 当初、1月中に試運転を開始する予定だったが、何らかの理由で遅れていた。同プラントは2025年度から のSAF供給開始を計画している。原料には国内で発生した廃食油が用いられる。

供給はコスモエネルギーホールディングス(HD)のグループ会社であるコスモ石油マーケティングが担う。同社はすでに日本航空や全日本空輸、ドイツの運送会社のDHL Expressと売買契約を結んでいる。

コスモHD、坂出基地でもSAF製造目指す

コスモエネルギーHDは三井物産と協業し、2029年以降に坂出物流基地で年間15万klのSAFと約1万7,000klのリニューアブルディーゼル(RD)の製造・供給も目指す。バイオエタノールを原料としたATJ技術を採用する構えで、2月下旬に経済産業省から支援事業として採択されている。

SAFは持続可能な航空燃料(Sustainable Aviation Fuel)の略称。

◎お知らせ

OPRA原則遵守に関する検証報告書の公開

リム情報開発は2024年12月19日、証券監督者国際機構(IOSCO)により定められた石油価格報告機関 (PRA)に対する原則の遵守に関しまして、合理的保証に基づく検証報告書をウェブで公開しました。当社が発刊する全ての日刊レポートが対象となります。

<対象レポート>

バンカーオイル、原油・コンデンセート、アジア石油製品(Products)、LPG、ローリーラック、ジャパン 石油製品、石油化学、LNG、電力

https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/pramenu4/

 \Diamond

※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報を用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社] Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

[シンガポール支局] Tel: (65)6912-7359

e-mail: lim@rim-intelligence.co.jp

[北京支社] Tel: (86) 10-6498-0455, Fax: (86) 10-6428-1725

e-mail: ma@rim-intelligence.co.jp huo@rim-intelligence.co.jp

[**上海支社**] Tel: (86) 21-6760-6330/6331

e-mail:rim_sh@rim-intelligence.co.jp



Rim INTELLIGENCE Polyolefins

3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan
Tel:81-3-3552-2411 Fax:81-3-3552-2415 e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

(C) 2025 RIM INTELLIGENCE CO.

お申し込み >

試読 >